

梅雨も明け、今年も本格的な『夏』がやってきました。

まだ7月だというのに、屋外では猛暑が続き、怖いのは“熱中症”ですね。しかし屋内は快適かというと、こちらは冷房による“冷え”に悩まされます。

どこにいても何だか体調が優れず、疲れやすい毎日ですが、そんなことも吹き飛ばすようなこの時季ならではの催しも目白押し。“夏祭りや花火大会”、さらには夏季休暇を楽しみにしている方も多いでしょう。思い切っているような事にチャレンジしたり、いろんな所へ出かけたりして、太陽の光のように燦爛と輝いた『夏』をお過ごしください。

“エステティシャン養成コース” <本科クラス> 4月生 卒業

4月6日に入学式が行われ、3ヶ月間にわたり、理論課程130時間・技術課程170時間を学ばれた受講者9名。実技試験及び理論課程試験をクリアし、7月8日(木)に修了式が行われました。



最後は満面の笑みで記念撮影

3ヶ月間の授業の大半は、午前中はエステティシャンとして必要な知識を得るための様々な理論学習、午後からはエステドールを使用している手技練習や生徒同士相モデルを組み、フェイシャルからボディに至るまでの実地トレーニング。

毎日朝9:30~17:00までのハードスケジュールの中、途中体調を崩されてしまう事もありましたが、皆さん頑張って300時間を乗り越えました。

授業も後半になると、すっかり白衣姿も板につき、慣れた手つきがプロのエステティシャンそのものといった様子でした。



メナード直営サロンへ卒業生3名の入社が決定!

様々な想いが交叉してか、涙…涙…の修了式でした。

まずは秋に実施されます“認定エステティシャン試験”を無事合格され、

そしてお客様から“信頼され、愛される”エステティシャンとして、活躍されることを祈っております。またこの度3名の方がメナード直営サロンへ入社され、現在既に各サロンに配属され研修が始まっています。いずれはアカデミーのエステ講師としても活躍されることを期待しています!

(写真前列向かって左端) 安藤さん、(その右隣) 柴垣さん、(後列向かって左端) 後藤さんの3名。

🌀4月から同時開催されている<通信土日クラス>4月生も、9月修了に向けてスクーリング中。

只今 募集中!

◆未経験者対象

夜間クラス(9月21日開講)
土日クラス(10月2日開講)

◆経験者対象

集中クラス(2011年 3月7日開講)

“メイクアップスペシャリスト養成コース” <昼間クラス> <夜間クラス> 4月生 LEVEL1 修了

4月にスタートした昼間クラスと夜間クラスでは、LEVEL1が修了しました。一部の方は9月からのLEVEL2へ進級され、より技術を磨かれます。

昼間クラス(4月生)



以前は着付けのスクールに通われ、花嫁さんの支度もこなせるといった腕前を持つ藤平秀幸さん。一方メイクアップは全くといっていいほど初心者であったようですが、アカデミーでのトレーニングの他に、ご自宅での予習復習を欠かさず行う努力家。毎回の授業では、目を見張る上達ぶりに講師も脱帽です。9月からスタートします『LEVEL2』でも、さらなるスキルアップを目指し頑張りたいです。



エイチアイキュー
HABIA HIQ LEVEL1
(美容技能国際資格証明書)

夜間クラス(4月生)



エステティシャン養成コースとメイクアップスペシャリスト養成コースをWで受講されていた安藤陽子さん。

実は昨年まではメイクモデルとして数々の授業でご協力を頂いていましたが、今年は受講生として入学され、美容の道へ転向されました!

上記でもご紹介しましたが、この度メナード直営サロンでエステティシャンとして活動されることになりました。是非“メイクアップも堪能”なエステティシャンとして、頑張りたいです。

🌀7月26日(月)から短期で資格が取得可能な<集中クラス>がスタート。

9月からはLEVEL2が始まります。

LEVEL1を修了してLEVEL2はまだ未受講の方、只今 **受講申込受付中!**

エムエイチマップス MHMAPSの活動をご紹介します。

メナード ビューティアカデミーのメイク講師は、アカデミーでの講師活動以外にMHMAPS(メナードヘア&メイクアップ アーティストティック プロフェッショナルズ)の一員として、撮影やコレクション、イベントに於いてもメイクアップを担当しています。MBA(メナード ビューティアカデミー)が行った外部講習と併せてその時の様子を一部ご紹介いたします。

フィスラー Fissler 新商品発表会

6月2日(水)
東京都/CONRAD TOKYO

ドイツの高級鍋メーカーの「フィスラー」が、圧力鍋をはじめとする調理器具の新作を発表するに際し、ファッションブランド「GUT'S DYNAMITE CABARETES」と「KAMISHIMA CHINAMI」とコラボレートした「Fissler Tokyo Collection」を開催しました。会場には取引先やプレス、顧客等の限られた方々のみが招待されました。



調理器具メーカーとファッションデザイナーとのコラボレーションで行われたイベントですが、ナイフやフォーク、レードル(お玉)、鍋等様々な器具がモチーフとして衣装に加えられており、ステージでは現実味を脱するようなアーティストックな世界観が漂っていました。



MAKE-UP

衣装との調和を図り、目元には金属のような光を放つよう、アイホールから眉下までシルバーのフィルムを貼り付けインパクトを。口もとにはシルバーのラメを唇中央にのせ、眉やチークは省き、全体のバランスを調整。

★フィルムをまぶたに貼る作業はかなりの時間を要し、慌ただしい舞台裏でしたが、このような感性が問われる催しは、私達にとっても非常に良い経験となりました。

アナウンス スクール生 美容講習

6月6日(日)、7月4日(日)
メナード ビューティアカデミー

昨年の11月から4回シリーズでスタートしましたアナウンサーを目指す方に向けた美容講習が、先日終了しました。

最終回である7月4日(日)は、メイクアップにプラスし、トレンドを加味したヘアスタイルをご紹介。TV映りや個々の持つ個性を考慮しながら、メイクアップからヘアスタイルをアドバイスし、実践していただきました。勿論**男性もビジュアルが大切!**という事で、スキンケアで肌状態を整え、ファンデーションでより健康的に美しく見せることからスタート。1回目の頃と比べると、皆さん手際がよく、また仕上げもスピーディに。

受講生からは「これで終わってしまうのが、さみしいです...。」といった終わりを惜しむ声をいただき、講師としては何よりも安堵しました。これから様々なオーディションを受けられるようですが、今回の内容がそのプラスとなり、良い結果をもたらす事を祈りたいと思います。



4グループに分かれて頂き、各回3時間で4回実施。写真は男性看護師さんにモデルをお願いし、洗顔方法のデモンストレーションを行っている所。講師が手の平でつくる、キメ細かいホイップクリームのような泡に、皆さん釘づけ。洗顔後、目を見張るほど透明感に満ちたモデルさんの肌を見て、洗顔の大切さを痛感されたようです。

ISHIKAWA MODE COLLECTION 2010

7月18日(日)
石川県 金沢市/しいのき迎賓館

金沢市在住のデザイナーである高瀬由紀さんの「YUKI TAKASE 2010 秋冬コレクション」が行われました。ショーでは、ホワイト・ブラック・グレー等のモノトーンカラーを主としたカジュアルからビジネスまで幅広く活用できそうなスタイルから、最後はカクテルドレスまでが発表されました。

ヘア&メイクは「クラシカルでありながら革命的な感じを伝えたい」とデザイナーからの要望が。

ヘアスタイルは、後れ毛一つないように面を美しく整え、正面から見た時に少し見えるくらいの高めのシニヨン。メイクアップは、ブラウンのアイカラーのグラデーションでアイホールを強調し、目元にクールなインパクトを出すことで決定。

ステージでは、ショートやロングに至るまでのコートや秋冬らしい重ね着のコーディネートで、颯爽と歩くモデル達の姿に、会場はうっとりといった様子。

そんなモデル達も実は出番を待つ舞台袖では、終始「暑い...」の連呼で、必至にわき出しそうな汗をこらえていました。

ともあれ各回30分のショーも3ステージ行われましたが、どの回も無事盛況に終わることができました。



新人看護師 美容講習

4月30日(金)、5月13日(木)
愛知県 豊明市/藤田保健衛生大学病院

全国でも最多となる1,494病床、看護職員数は1,200名以上を数える藤田保健衛生大学病院。今年143名が新採用され、前期研修中の「**接客研修**」の一環をメナード ビューティアカデミー講師が担当しました。テーマは『白衣にふさわしいメイクアップ(身だしなみ)』。美しい肌をつくる洗顔方法や看護師としてマナーあるメイクアップの方法を各自セルフ実習。内16名の男性看護師の方達には、洗顔、そして眉カットで肌や顔の表情を明るくイキイキと、さらにはワックスを使いヘアスタイルを整えていただきました。

『**看護師として必要なのは、女性も男性も第1に「清潔感」です。**』

プライベートとお仕事では身だしなみを考え、使い分けましょう!

と、白衣を引き立てるための清潔感をキーワードに講師は指導にあたりました。

HOW TO MAKE-UP 【夏の崩れないメイクアップ】

この季節は多量の汗や皮脂の分泌により、化粧崩れに悩む方が多いことでしょう。そこで少しでも軽減させる方法をご紹介します。スキンケアの段階から以下の事に気をつけ、崩れない肌づくりを是非実践してみてください。

- 1、 洗顔の際は毛穴が開き気味な部分や皮脂が出やすい部分を中心に、毛穴の中そして肌表面の皮脂を**弾力のある泡**でしっかりと取り除いておきましょう。
 - 2、 ローションをたっぷり含ませたコットンで入念にパッティングし、手で触った時に肌が冷たく感じるまで**クールダウン**させておきましょう。(ローションを冷蔵庫で冷やしておくのもgood!)
 - 3、 日焼け止めクリームやメイクアップベースは、肌の温度が上がらないように**両手を使い素早くのばし、軽くハンドプレス**をしながら肌へ密着しておきましょう。
 - 4、 ファンデーションは指もしくはパフで顔全体に素早くのばしたら、最後には**必ずパフを使い「トントン」とたたき込み**、肌へしっかりと密着させましょう。(どんなタイプのファンデーションも同様)
★このたたき込みがきちんと行われたかどうかで化粧持ちに差が出ます。
- この時に、**パフに水を含ませたものを使用するとさらに効果がアップ**。ひんやりとした肌触りがとても心地よく、密着度を高めてくれます。
- 5、 どんなタイプのファンデーションを使用しても、**仕上げはフェイスパウダーを多めに付け**、肌表面をさらさらに仕上げ、定着させましょう。

